

みさと 市議会だより



No. 186

2021年7月15日号

年4回発行

発行 埼玉県三郷市議会

議会は市の議決機関
No. 186

陽光と空をその身に抱いて 羽ばたきの時

主な内容

令和3年6月定例会

- ・ 論点「栄中学校を大規模改修 生徒数増に対応及び長寿命化対策」・・・ 2
- ・ 新型コロナウイルス対策補正予算トピックス・・・ 3
- ・ 市政に対する一般質問・・・ 4
- ・ 6月定例会提出議案とその結果・・・ 10
- ・ 議会あれこれ・・・ 11
- ・ 読者の声・・・ 12

みさと公園のトンボとヤゴ

6月定例会に上程された議案のうち、特に市民の方々に関連の深い議案が、どのように審議されたか、その要旨をお知らせします。

論点

栄中学校を大規模改修

生徒数増に対応及び長寿命化対策

6月定例会
5/31~6/11

6月定例会には、市長から12議案が提出され、原案どおり可決しました。

工事名	三郷市立栄中学校 大規模改修工事（建築）
行 期	令和4年2月15日
請 負 額	2億7,830万円
請 負 者	株式会社 水谷工務店 三郷営業所

議案第32号 工事請負契約の締結について

〔内容〕 栄中学校の大規模改修（建築）では、外壁塗装、屋上防水、壁・天井の塗装、トイレ改修等の工事を行います。▽本会議や委員会では次のような質疑がありました。

問 大規模改修を行う理由は。

答 今後の生徒及び教職員の増加に対応するほか、校舎の長寿命化対策として行うものである。

問 普通教室を新たに増やすということだが詳細は。

答 普通教室は18教室あり、今回の工事で9教室増やす。増えた教室にもエアコンを整備する。

最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告しました。続いて採決の結果、全議員賛成で可決しました。

問 今後の生徒数の推移は。

答 中学校は学校選択制と私立に進学する影響もあるが、生徒数は令和13年度にピークを迎えるため、注視していきたい。

問 トイレの洋式化の予定は。

答 男子16か所中8か所、女子40か所中24か所が洋式であり、改修により8か所の洋式化を図る。また、一階男子トイレの一部を多目的トイレとして整備する。

問 請負業者の実績は。

答 市内小学校体育館の非構造部材等改修工事やトイレ改修、体育館の耐震補強工事を行った実績がある。

大規模改修工事（建築）内容	
《外壁改修工事》	《内部改修工事》
・外壁塗装改修 ・堅樋、バルコニー手摺交換	普通教室/特別教室 ・壁、天井：塗装改修 ・掲示板クロス張替え ・建具、家具：塗装改修
《屋上防水改修工事》	その他の教室 ・配膳室新設 ・職員室拡張工事
・ウレタン塗膜防水改修	廊下/昇降口/階段 ・壁、天井：塗装改修
《小荷物昇降機改修工事》	
・給食用ダムウェーター改修	
《トイレ改修工事》	
・1階多目的トイレ新設 ・便器一部洋式化に伴う トイレブース改修	



※このほか電気・機械設備工事を行います。

新型コロナウイルス対策補正予算トピックス

議案第38号 一般会計補正予算(第2号)

総額 5億3,276万円

6月定例会では、市長から新型コロナウイルス対策として、令和3年度三郷市一般会計補正予算(第2号)が提出され、議会では本会議及び各委員会で審査し、可決しました。その主な内容は次の通りです。

1. 感染拡大の影響への対策



飲食補助クーポン券事業

1億9,570万円

内容 市内経済対策及びワクチン接種勧奨のため、ワクチン接種済みの対象者にクーポン券(2千円)を配布するもの。

- ◎ 対象者の見込み人数は。
- ① 16歳以上のかたで、12万4,000人である。
- ◎ 配布方法と使用期限は。
- ① ワクチン接種担当部署から2回接種を受けたかたの情報提供を受け、直接郵送を考えている。期限は2月末までを予定している。



「学びの継続」のための大学生等への給付金支給事業

9,083万円

内容 授業のオンライン化など、変化する学びの環境への対応を支援するため、大学生等に一人3万円を申請に基づき支給するもの。

- ◎ 給付対象者の人数と範囲は。
- ① 対象者は約3,000人である。大学・専門学校・短期大学・高等専門学校等の学生で平成9年4月2日から平成15年4月1日までに生まれたかたで、4月1日現在、本人が三郷市に住民票のあるかたのほか、市外に住んでいる学生等を扶養しており4月1日現在、三郷市に住民票があるかたである。



ワクチン集団接種会場(勤労者体育館)の様子



学校保健支援事業

78万円

内容 コロナ禍における経済的な困窮などの理由で、生理用品が十分に手に入らない児童・生徒が利用できるよう、小中学校のトイレに生理用品を配備するもの。

- ◎ 今後の見通しは。
- ① 今後、配備の趣旨等については、児童・生徒及び保護者等に周知していく予定である。また、児童・生徒が利用しやすい環境を整えていきたい。

2. 感染拡大予防・新しい生活様式



業務改革等推進事業

1,661万円

内容 感染症対策の一環として非接触型のセミ・セルフレジを購入する。業務終了後のレジ締め作業をスムーズに行うことができ、職員の負担軽減と業務の効率化を図るもの。

- ◎ セミ・セルフレジの設置場所や支払い方法の詳細は。
- ① 市役所1階の市民課や各税窓口及びみさと団地出張所に設置し、クレジットカード、電子マネー、各種支払い、現金の4種類の支払い方法を予定している。



現行の窓口



地域防災推進事業

297万円

内容 新型コロナウイルス等感染症を踏まえた災害対応を行うため、マニュアルブックを作成するもの。

- ◎ マニュアルブックの詳細は。
- ① 持ち歩きに便利なサイズを予定している。内容はマイタイムライン(個人防災行動計画)の作成による広域避難の案内や、感染症対策に必要な持ち出し品などを紹介するものである。市役所関係部署の窓口、自主防災組織129団体などへの配布を予定しており、作成部数は3万部である。

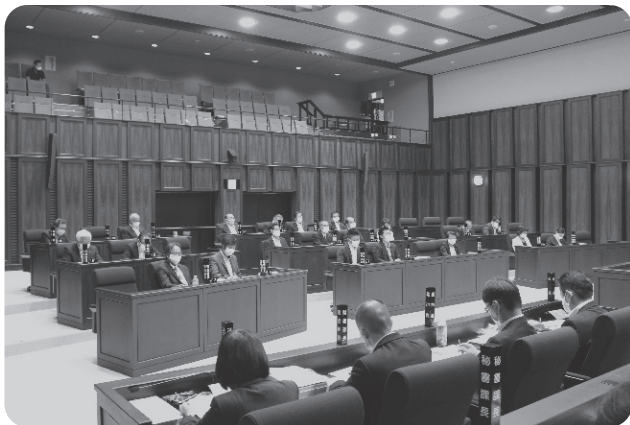


日本一の読書のまち三郷電子図書館運営事業

500万円

内容 自宅などでも利用できる電子書籍を購入するもの。

- ◎ 購入予定の書籍の種類は。
- ① 雑誌以外の料理や健康、生活の知恵などの実用書をはじめ小説など多岐にわたる電子書籍の購入を予定している。



市政に対する

一般質問

— 質問議員 —

佐藤 睦郎	柳瀬 勝彦	佐藤 裕之	鳴海 和美
加藤 英泉	佐々木 修	佐藤 智仁	野村 浩之
中野 照夫	工藤智加子	渡邊 雅人	柴田 吾一
深川 智加	稲葉 春男	鈴木深太郎	

市民の要望を市政に反映させるための一般質問は、各種の行政課題を取り上げて、4日間にわたり15人の議員が活発な論戦を展開しました。
※記事掲載は順不同。内容は一部抜粋しています。

緑内障検診の実施を



議員

緑内障は、視野が狭くなったり、一部が見えにくくなったりする目の病気です。失明の危険性もある。40歳以上では20人に1人が発症しているが、大半の人が自覚しないまま生活しているとされている。早期発見・早期治療で進行を遅らせることができるにもかかわらず、約8割から9割の患者が目検診を受けていない状況であり、定期的な検診の実施がたいへん重要である。そこで、三郷市の健康診査事業において、緑内障検診を導入することについて伺う。

スポーツ健康部長

緑内障の検診は、病気の早期発見のため重要であるが、実施に当たり課題の整理が必要と考える。今後は、国や県の動向を注視するとともに、緑内障

検診を行っている他自治体の実施状況などについて調査をしていく。

その他の質問

行政問題。

「新型コロナウイルスワクチン接種」について



ワクチン集団接種会場(勤労者体育館)

議員

ワクチン接種の予約が開始されたが、何度電話をしてもつながらず、状況で次の予約受付日もわからない。いつになったら予防接種を受けることができるのか。具体的なスケジュールを公表していないため、市民は不安な状態になっている。もう少し早く、情報を公表することはできないのか。また、65歳以上でインターネットを使えない人が多くいるなかで、

「市のホームページをご覧ください」では、伝わらない。今後どのように市民にスケジュールを伝えていくか伺う。

スポーツ健康部長

現在、インタ

ーネットや電話での予約が取りにくく、接種を希望されるかたにご不便をおかけしている状況である。このため、集団接種の会場を追加するとともに、85歳以上の予約が取りやすいように、接種日時を指定したはがきを送付したところである。また、電話回線を増設するとともに、フリーダイヤルの導入も検討している。今後も、安全かつ速やかに接種を進めることができよう努めていく。

その他の質問

学校教育問題。

議会の詳細は「会議録」で

三郷市議会ホームページまたは、市役所内の市政情報コーナー、図書館などで「会議録」を閲覧することができます。なお6月定例会の会議録は8月下旬に更新する予定です。

▶会議録速報版を公開…閉会から1か月を目安に、ホームページにてPDF形式で公開していますのでご覧ください。

URL <https://ssp.kaigiroku.net/tenant/misato/SpTop.html>

三郷市議会 会議録

検索

三郷市の未来が見えてくる

議員 本年4月より、市の羅針盤となる第5次三郷市総合計画が始動した。人口増加と同様、予算・市税歳入も着実に伸びている状況から、第4次総合計画が的確に遂行されたと評価する。①さらなる「人にも企業にも選ばれる魅力的なまち」の実現に向け、第5次総合計画の策定にあたり、社会動向や市民意識をどのように捉えたのか。②同計画の特徴について伺う。

企画政策部長 ①全国的に人口減少・少子高齢化が進行するなか、子育て環境への関心の高まりや、情報通信技術の進展、災害や感染症などへの安心・安全確保が求められている。市民意識調査を実施し、「災害に

対する備え」や「子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域社会」な



ど三郷市に求められている施策を整理し、持続可能な開発目標(SDGs)との関連付けを行っている。

市長 ②まちづくり方針のひとつとして、「子どもが健やかに、のびのびと成長できるまちづくり」を新たに設けている。将来を担う若者や子育て世代を呼び込むことを掲げ、「ふるさと三郷みんながほほえま

ちづくり」の実現を目指す。

その他の質問 新型コロナウイルス接種について。

災害備蓄品の更新サイクルの計画策定について

議員 「生理の貧困」がメディア等で多く取り上げられ、それに伴い災害備蓄品のメーカー保証期限切れや経年劣化などが表面化した。10年前の東日本大震災を契機に市も様々な備蓄品を用意しているが、更新サイクルの計画を定め管理を行うべきである。また、メーカー保証

期限のあるものであれば、使えるうちに市民に提供するなど、無駄のない備蓄ルールを明確にすべきであると考え。そのうえで、「備蓄の生用品」を困っている成人女性などにも無償提供してはどうか。

危機管理監 本市では、東京湾北部地震を想定して備蓄計画を策定し、数量や保管場所、備蓄期限などを台帳にとりまとめ管理している。賞味

期限が近づいた食料、飲料水については、社会福祉協議会やフードバンクなどへの提供、市内小中学校への配布など、有効活用している。紙おむつや生用品などについては、メーカーが示す保証期間や使用期限の目安を参考に更新サイクルを定め、備蓄計画に反映していく。また、年数の経過した備蓄品についても、できる限り廃棄のないよう活用方法を検討していく。

その他の質問 空き家対策問題。

北部に「道の駅」の設置を

議員 三郷料金所スマートICや仮称三郷流山橋から下りて来ると越谷流山線に交差する。その目と鼻の先には後谷小学校がある。スマートICと新橋の開通を機に、北部の地域振興として後谷小学校を道の

駅としてもよいのではないか。先例として、房総の鋸南町保田に「道の駅保田小学校」がある。校舎等を取り壊し、宿泊・温浴施設

もあり、地元の人たちの交流空間となっている。三郷市もこれをまねて、市の北部地域にはスーパーマーケットがないので、三郷産の農産品や地産品等の販売や、高齢者施設等のコミュニティ機能、また、図書館、子ども遊び場など様々な活用が考えられる。北部開発の観光事業の目玉として提案させていただく。

市長 三郷料金所スマートIC周辺の土地利用については、地元との意見交換や調整を図りながら交通利便性を活用し、産業機能の集積を図る「産業拠点」の形成を目指す。また、道の駅設置については、地域の方々と意見交換するなかで必要に応じて検討していく。

その他の質問 納税問題など。



整備が進む仮称三郷流山橋と周辺道路

つくばエクスプレス 高架下の活用について



三郷中央駅高架下

議員 つくばエクスプレス高架下の活用については、今まで数回、様々な角度からの活用を提案した。現在、市内の高架下は、駐輪場や町会の防災倉庫などとなっている。今まで提案してきた、飲食店街、フリースペースやボール遊びの場などは、雨天でも利用できるもので、そうした利点を生かしたスペース利用が必要と考える。三郷中央駅周辺は子育て世代の流入もあり、小中学校教室の増設や保育園の新設も続いている。新たな提案として、駅周辺で送迎もしやすい子育て支援施設などはどうか。つくばエクスプレスの高架下を活用できれば、さら

に魅力のある地域になると考える。**市長** つくばエクスプレス高架下の活用は、三郷中央駅周辺のさらなるにぎわいの創出につながる有効なひとつの要素と捉えている。市のシンボルとなる都市交流拠点の形成に取り組む中で、高架下の積極的な活用の提案を含め、にぎわいと活気ある快適なまちづくりを推進していく。**その他の質問** 環境問題など。

いども医療費助成制度の 18歳までの拡充を

議員 近年、こども医療費助成制度を18歳まで引き上げている自治体は徐々に増えてきており、厚生労働省の発表(平成31年4月)では、通院分で659市町村、入院分で715市町村以上が実施している。また、埼玉県内でも、現在、16歳以上18歳の年度末までを支給対象としている自治体は、63市町村のうち、入院分が28市町村、通院分が23市町村となった。子育て世帯の経済的な負担軽減を考慮し、三郷市においても18歳まで年齢の引き上げを行っていただきたいが、市長の見解は。**市長** 小学校就学前の乳幼児の医

療費は埼玉県の補助金の対象となつているが、本市では独自に、子育て世帯の保護者の経済的負担の軽減を目的に、近隣市に先駆けて平成22年10月診療分から、入院・通院の両方を中学校修了前までに年齢を拡大、実施している。18歳までの拡充については、国による子どもの医療制度の構築や、埼玉県の市町村に対する支援制度の拡充を引き続き要望するとともに、他の子育て支援施策との整合性、近隣市町の動向などを考慮して、総合的に判断していく。**その他の質問** 医療問題など。

三郷市における交通事故と 犯罪対策について

議員 市民が安全安心な生活を送ることができるよう、①交通事故②犯罪の発生件数と今後の対策を伺う。**市民経済部長** ①交通事故発生件数は、令和2年の暦年件数で物損事故3190件、人身事故379件、死亡者数5名であり、令和元年と比較すると物損、人身事故は減少し、死亡者数は2名増であった。今後の対策として、小学校学区内の生活道路における歩行者などの安全な通



ピラシティ周辺のゾーン30

行を目的とした「ゾーン30」について、既存の市内8か所に加え、令和3年度は高州地区でも実施する予定である。また、道路標示による速度抑制や道路反射鏡を設置するなど交通事故防止に努める。さらに交通安全教室や啓発活動を行うとともに、吉川警察署など関係機関と連携して交通安全対策に努めていく。②犯罪の発生件数は、令和元年が1313件、令和2年が1078件と、全体としては年々減少傾向にある。自転車の盗難や自動車関連の犯罪(車上ねらいなど)が多いのが特徴である。今後も引き続き出前講座の実施や防犯グッズ等の配布など啓発活動を行うとともに、吉川警察署など関係機関と連携し、防犯対策に努めていく。

高齢者のラストワンマイルの課題解決へ新たな移動支援

議員 超高齢社会の中で高齢者による交通事故が多発し、免許の返納が推進されている。また、バスなどの交通機関が縮小され、病院や公共施設などに行くのに不便を感じる人や、買い物難民となるケースも増加している。これを高齢者のラストワンマイルの課題といい、今後は新型輸送サービス(電気自動車、電動車いす、シェアカー、デマンド交通等)による移動支援が喫緊の課題だが、①課題解決への方針は。②みさと団地での実証実験について。③Maas(移動サービスの最適化)の今後について伺う。

福祉部長 ①Maasをはじめとする新たな交通システムや、高齢者



みさと団地内で行われた小型モビリティの運用実証実験

が移動せずに買い物等を行える生活支援の方法について、関連部署と連携して検討していく。

企画政策部長 ②先ごろみさと団地内において次世代型電動車いすの体験乗車、小型モビリティの自動

宅配体験などが行われた。ラストワンマイルの課題解決に向け、主催者であるUR都市機構との情報共有を密に図り適宜連携していく。

市長 ③三郷市を含む7自治体で構成する「新たなモビリティサービスによる『まち』づくり協議会」において、Maasの推進に係る取組を進めており、本市に適合した新たな交通システム導入を目指していく。

コロナ禍だからこそ国民健康保険の資格者証の発行中止を

議員 今回のような新型コロナウイルスパンデミックと感染の収束が見通せない状況では、早期診断・保護隔離が求められる。このようななか、本市の資格者証発行数は県内で上位となっている。新型コロナウイルス感染症の診断がつかなかった場合に自己負担が重くのしかかるため、被保険者が医療機関にかかることを躊躇し、発

見が遅れて重症化するといったことが強く懸念される。このような時だからこそ、市民の命を守りぬく立場で、安心して病院にかかれるよう環境を整備することが自治体本来の役割と考えるが、市の見解は。

スポーツ健康部長 医療機関での窓口負担が困難であるなど、特別な事情がある場合には、被保険者からの申し出により、資格証明書から短期被保険者証に切り替えを行っている。また、高校生世代以下のかたや70歳以上のかた、保険税の軽減対象世帯を対象外とし、受診が抑制されないようにしている。今後も各々の事情に配慮した対応に努める。

その他の質問 高齢者福祉など。

介護人材の確保へ向けた施策について

議員 今後、少子化等の影響により労働力人口が減少していくのに対して、介護需要は高齢化等の影響により2035年ごろまでは大きく増加していき、2040年ごろにピークを迎えると言われている。本市においても、こうした労働力と介護需要とのギャップがさらに広がっていつてしまう可能性が高く、介護

人材の確保へ向けた支援を進めることは喫緊の課題である。第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に掲げる「介護ロボット導入支援事業の拡充」や「ICT導入支援事業の拡充等」について市独自の支援策を進めていくことを求める。

福祉部長 介護人材確保のため、ICTや介護ロボットの活用、外国人材の受入れ、業務の見える化や介護記録の情報共有等により、介護現場の業務の効率化を進め、労働環境の改善への取組を推進しているところである。また、県が行っている「埼玉県介護ロボット普及促進事業」等の施策や補助金の周知、手続きの支援を行うことで利用の促進に努めたい。市独自の支援に関しては、今後の課題のひとつとして調査、研究をしていきたい。

その他の質問 子育て支援。



公園の偏在解消を



インター南中央公園

議員 本年4月より新たな「三郷市緑の基本計画」がスタートした。その中で8か所の公園配置検討区域が提示されている。これらは近場に公園がないエリアと捉えられると思うが、本計画に掲げられた「市民一人あたりの公園等面積」や「公園や緑地の箇所数」等の目標値の達成、そして何よりも公園未配置地区の住民サービスの向上のために積極的な公園設置を要望する。公園の偏在解消に向けて、各エリアそれぞれの課題をどのように抽出し、解決へ向けてアプローチしていくのか。

まちづくり推進部長

公園の偏在

解消については、公園配置検討区域に重点を置き、未利用地や生産緑地地区を活用した借地方式による公園の整備が考えられる。過去に保育所の跡地を利用して整備をした鷹野一丁目公園や茂田井公園の事例もある。今後も、様々な手法により計画的な公園の整備に取り組んでいく。**その他の質問** 情報政策についてなど。

作っている人の顔が見られる「自校給食」の検討を

議員 昨年、近隣自治体の学校給食で大規模集団食中毒が発生した。長期間の学校給食の停止は保護者への負担も大きかった。当該自治体では各学校の調理場で給食を作る自校給食の実現を求める署名が数多く集められており、多くの子どもたちの願いであることは明らかだ。自校給食は食物アレルギーへの柔軟な対応が可能であり、できたての給食を子どもたちへ提供できる。また災害時に各学校に調理場があれば安心である。こうしたなか、市内全中学校の給食の調理・配送業務を担う岩野木学校給食センターについて、老朽化に伴う移転が計画されて

いる。これを機に、食の安全面や食育の観点から自校給食の検討をすべきだが、考えは。

学校教育部長 自校方式については、児童生徒の食育への関心が深まることが考えられる一方、各校における敷地及び栄養士、調理員などの確保の問題が挙げられる。本市においては、衛生管理を徹底のうえ、引き続きセンター方式による給食を提供していく。

その他の質問 感染症対策など。

市民要望第一に

議員 日本共産党三郷市議団では、三郷市に望む施策についてアンケートを実施した。①子育て支援（保育所の増設など）、②医療・福祉（国保税・介護保険料の引き下げなど）、③まちづくり（バス路線拡充など）、④防災・減災（避難所の整備など）について、市民からの要望が多かった項目を市政に反映させてほしいが、考えは。

子ども未来部長 ①施設の整備とともに、既存の教育・保育施設等の有効活用や弾力運用、保育士確保策の推進などにより、受け入れ体制の



5月に新路線が運行開始
(三郷中央駅 ↔ 新三郷駅)

充実に努めている。

スポーツ健康部長 ②健康増進事業や重症化予防事業などにより医療費の増加を抑え、適正に保険税の設定を行い、国保財政の健全化を図っている。

福祉部長 ②被保険者の負担と給付のバランスを図り、介護保険事業計画などに沿って高齢者福祉施策の充実に努めていく。

まちづくり推進部長 ③地域公共交通活性化協議会での議論を通じ、バス路線を始めとした公共交通の維持・活性化に努めている。

危機管理監 ④要配慮者スペースを確保するなど、高齢者・障がい者などへ配慮した避難所運営に努めている。

その他の質問

空き家対策など。



三郷市不燃物処理場
(リサイクルセンター)

粗大ゴミ支払い方法の 改善を

議員

粗大ごみの処理方法は、粗大ごみ受付センターに直接搬入する方法と戸別収集がある。戸別収集の手数料は、当日不在の場合は前日までに市役所、不燃物処理場、みさと団地出張所での前払いとなり、いずれかに向かなければならない。そこで、収集当日不在の場合、公金を扱っている市役所の連絡所や郵便局、コンビニでも粗大ごみの先払いができるように改善が必要と考えるが、市の見解を伺う。

市民経済部長

手数料の支払場所を増やすことやシール式の粗大ごみ処理券による運用は、市民サービスの向上につながるため、他市の事例を研究し関係する部署と検討していく。

その他の質問

まちづくり問題など。

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会傍聴は議会活動に触れることができる最も身近な方法です。市政への理解を深めていただくためにも傍聴をしてみませんか。

※新型コロナウイルス感染防止のため、傍聴をされるかたは、入場時に手指消毒及びマスクの着用をお願いいたします。また、体調のすぐれないかた(せき・発熱など)は、傍聴をお控えください。

※傍聴の際に手話通訳または要約筆記を希望されるかたは、傍聴希望日の14日前までに議会事務局までお申し込みください。

問い合わせ 議会事務局 ☎048(930)7768



手話通訳により傍聴する様子

傍聴のルール

- (1)騒ぎ立てたり、拍手をするなど可否を表明したり、迷惑となるような行為をしないでください。
- (2)みだりに立ち上がるなど、威圧的な行為をしないでください。
- (3)携帯電話・カメラ・録音機等の電源はお切りください。
- (4)飲食または喫煙をしないでください。
- (5)その他、議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないでください。

※傍聴されるかたは、議長・係員の指示に従ってください。

議会傍聴Q & A

Q. 子どもと一緒に傍聴したいのですが。

A. お子さんの傍聴も可能ですが、小さなお子さんは保護者の同伴が必要です。

Q. 車椅子でも、議会の傍聴はできますか。

A. 車椅子のかたのためのスペース(3席)があります。

令和3年9月定例会の日程表

月日	曜日	会議別
8月30日	月	本会議 (議案説明・質疑など)
8月31日	火	
9月3日	金	委員会
9月6日	月	
9月7日	火	
9月13日	月	本会議(議案採決)
9月14日	火	本会議 (一般質問)
9月15日	水	
9月16日	木	
9月17日	金	

※正式には市長の招集告示を受け、議会運営委員会を経て、開会日の本会議で決定します。

次回の9月定例会は8月30日(月)午前10時に開会予定です。

6月定例会の審議結果と賛否をお知らせします

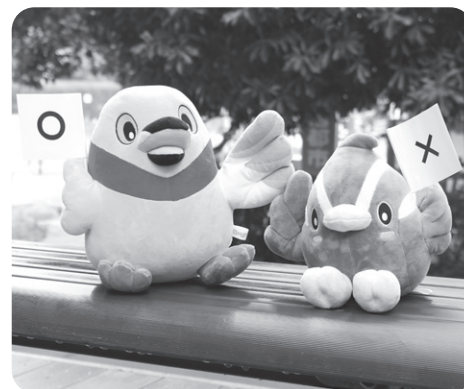
○=賛成 ×=反対 △=棄権

号	件名	結果	21世紀	政志会	公明党	共産党	市民派
議案	29 専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○
	30 専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○
	31 専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○
	32 工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○
	33 製造請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○
	34 三郷市税条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
	35 三郷市都市計画税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
	36 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
	37 三郷市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
	38 令和3年度三郷市一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○
	39 三郷市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
	40 副市長の選任について	同意	○	○	○	△	○
議員提出	41 教員免許更新制の廃止を求める意見書	否決	×	×	×	○	×
	42 選択的夫婦別姓制度の早期導入を求める意見書	否決	×	×	×	○	×
	43 「東京五輪」開催の中止を求める意見書	否決	×	×	×	○	×
	44 L G B T（性的少数者）に関する差別解消を目的とした法整備を求める意見書	否決	×	×	×	○	×
請願	2 再生可能エネルギー主力電源化の実現に向け国へ求める請願	不採択	×	×	×	○	○

※このほか報告11件、選挙1件がありました。また、陳情1件、要望1件を受理しました。

会派名（人数）	所属議員名
21世紀クラブ（7）	菊名 裕（議長）、岡庭 明、市川 文雄、加藤 英泉、柳瀬 勝彦、柴田 吾一、渡邊 雅人
政志会（5）	篠田 進、武居 弘治、佐藤 裕之、佐々木 修、野村 浩之
公明党（5）	酒巻 宗一、中野 照夫、鈴木 深太郎、佐藤 睦郎、鳴海 和美
日本共産党（4）	稲葉 春男、工藤 智加子、佐藤 智仁、深川 智加
市民派クラブ（1）	村上 香代子

※議長は採決に加わっていません。



+-+-+-+ 永年勤続議員表彰 +-+-+-+

▼全国市議会議長会及び埼玉縣市議会議長会の定期総会において、永年勤続議員として地方自治の発展、市政の振興に尽くした功績に対して表彰されました。



菊名 裕

全国市議会議長会より（議員歴15年）



市川 文雄

埼玉縣市議会議長会より（議員歴15年）



武居 弘治

▼埼玉縣市議会議長会の定期総会において、副議長として地方自治運営に寄与された功績に対して表彰されました。



村上 香代子

埼玉縣市議会議長会より（副議長歴3年）



人事案件

議案第40号 副市長の選任について、議会として同意しました。

新 よしだ としはる 吉田 敏晴 氏（東京都小金井市）

令和3年6月30日付けで、吉木務氏が副市長を退職し、7月1日付けで、吉田敏晴氏が就任しました。

江戸川水防事務組合議会議員の選挙

指名推選 しまね とうや 島根 東也 氏

（三郷市消防団長）

この組合は、春日部市、松伏町、吉川市及び三郷市で組織し、江戸川右岸の水防に関する事務を共同処理するものです。

市民の声 議会へ

市民要望としての請願が6月定例会に1件提出されました。結果をお知らせします。

請願第2号

再生可能エネルギー主力電源化の実現に向け国へ求める請願

請願者

生活クラブ生活協同組合埼玉越谷ブロック
三郷八潮支部運営委員 内山 豊美

審議結果 不採択



街づくりは少し先の未来を描いて

年金受給者 60代 彦川戸在住

三郷に住んで43年ですが、三郷の環境に大きな不安があります。①田畑がなくなり物流倉庫が増え、道路沿いはフェンスでふさがれている。②田畑も緑も減っているのに貯水池を兼ねた広い公園がひとつもない。③生い茂る雑草に歩く道がふさがれている。④大型商業施設は増えたけれど、駅に行くバス便が減ったり廃止されたりで困っている。

小学校を統廃合するかどうかの協議会を傍聴した。統合前提で話が進んでいたが、学校がなくなったら子育て世代は地域から減ってしまうのになあと思った。「行政の街づくりは“少し先の未来”も描かないと」と、学んだ時間になりました。

足長蜂とワクチン

自営業 70代 新和在住

電話予約騒動で第1回目は諦め、2回目に家族の応援で大奮闘の末、私と妻の分が予約できました。友人に予約の事をたずねると諦めているとの返事。悪い事をしたなど反省。一人暮らしの年寄りはどうしているのか心配になった。

しばらくして接種の日が来て会場へ行くと案内係の中に高齢の方々が優しく案内している。シルバー人材センターの方々と知った。感謝感謝である。予約騒動の怒りも収まった。

接種の痛さは、昔、庭の植木の手入れの時、足長蜂に襲われ「チクリ」と痛みを感じた時を思い出した。15分休んで無事会場を後にすることができました。

暑中お見舞い申し上げます

猛暑の折、熱中症等くれぐれも

お身体に気を付け、ご自愛ください。



※公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候の挨拶状などは禁止されております。本紙上をもって、ご挨拶とさせていただきます。

三郷市議会

みさと市議会だより(第186号)
発行 三郷市議会
編集 議会だより編集委員会
〒341-8501
埼玉県三郷市花和田648-1
TEL 048-930-7768(直通)
FAX 048-953-1358
URL: <http://www.city.misato.lg.jp>



この議会だよりは地球にやさしい再生紙と植物油インクを使用しています。